（有）グリーンサービス・コスモス経営健全化方針に基づく取組状況（令和元年度）

〇法人名：（有）グリーンサービス・コスモス

〇経営健全化方針を策定した理由：

・平成１５年度から平成２９年度の経常収支が赤字であったため、策定したもの。

〇財政的リスクの状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 平成29年度決算 | 平成30年度決算 |
| 債務超過額（千円） | 0 | 0 |
| 事業の内容に応じて時価で評価した場合の債務超過額（千円） | ― | ― |
| 土地開発公社のうち債務保証又は損失補償の対象となっている保有期間5年以上の土地の薄価総額（A）（千円） | ― | ― |
| 損失補償、債務保証及び短期貸付けの合計額（B）（千円） | 0 | 0 |
| 標準財政規模（千円）（C） | 2,699,066 | 2,647,422 |
| 実質赤字比率（％） | ― | ― |
| （A）／（C）（％） | ― | ― |
| （B）／（C）（％） | ― | ― |

〇主な取組状況（令和2年３月現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

・使用していない農業用機械の処分を行った。

・農業用機械の修理については、簡易なものは業者に依頼せず、部品を取り寄せて、

自分達で修理するようにした。

・本町に適した農作物を農家に普及させるため、県の補助事業を活用し、新たな作物

（へべす）の試験栽培（10ａ）を行う。（3月定植予定）

【地方公共団体におる財政的なリスクへの対処のための対応】

・平成29年度まで、町からの補助金をすべて特別利益として計上していたが、平成30

年度決算から、町の運営補助金については営業外収益に計上し、それ以外の補助金を

特別補助金で計上するようにした。

・毎年3月に「管理運営委員会」を開催しているが、今年度は新型コロナウイルス感染

拡大防止の観点から、中止とした。

〇法人の財務状況

（貸借対照表から）　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：千円

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 平成29年度決算 | 平成30年度決算 |
| 資産総額 | 32,209 | 35,631 |
| （うち現預金） | 19,458 | 23,997 |
| （うち売上債権） | 1,963 | 1,939 |
| （うち棚卸資産） | 0 | 0 |
| 負債総額 | 2,175 | 1,120 |
| （うち当該地方公共  団体からの借入金） | 0 | 0 |
| 純資産総額 | 30,034 | 34,511 |

（損益計算書から）　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：千円

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 平成29年度決算 | 平成30年度決算 |
| 経常収益 | 12,294 | 11,787 |
| 経常費用 | 15,225 | 17,127 |
| 営業損失 | 2,931 | 5,340 |
| 経常外収益 | 626 | 7,784 |
| 当期純利益 | 3,786 | 4,477 |